

海外留学室

岩 城 奈 巳 ・ 熊 坂 佳 代 子

はじめに

平成21年度は海外留学室において大きな変化を迎えた年であった。まず、平成16年6月より海外留学室の担当であった堀江未来准教授が3月をもって退職し、4月1日より岩城に交代した。また、それまで非常勤スタッフとして週1回のみ海外留学室勤務であった柴垣に変わって（柴垣は引き続き留学生センターにて勤務中）常勤のプログラムマネージャーが配置されることが決定し、9月に熊坂が着任した。大きく変化した体制の中、新人の岩城・熊坂によって、堀江准教授の築いてきた海外留学室を基に、新たな取り組みも取り入れ、名古屋大学における派遣留学の更なる発展を目指していきたいと考える。以下に、海外留学室における平成21年度の活動を「情報提供」、「個人相談」、「派遣学生に対する支援」、「授業を通しての取り組み」、「海外留学に関する情報収集」、「新たな取り組みと活動」の6つのセクションに分けて紹介し、最後に来年度に向けての課題を提示したい。

1. 情報提供

海外留学室における情報提供活動は主に、1) テーマ別の説明会及び各種セミナー、2) ホームページへの情報掲載、そして3) 閲覧可能な図書資料の拡充を通して行っている。また、昨年度まで使用していた海外留学室のリーフレットもより充実した内容にリニューアルし、ポスターも作成した（資料2参照）。

〈セミナー・説明会〉

昨年度同様、学期中は留学を考え始めた学生を対象とした「海外留学入門セミナー」を毎週水曜日に開催し、その他も様々な情報提供セミナー及び説明会を行った。以下は今年度に行われたものである。対象は記述が無い限り学内の全学生及び職員である。

◆新入生学生生活ガイダンス

日 時：4月8日 9:36-9:44/14:06-14:14

場 所：豊田講堂

対 象：新入生全員

内 容：名古屋大学における留学と国際交流について

◆国際ボランティアプログラム説明会

日 時：4月8日 12:10-13:00

場 所：留学生センター201号室

講 師：CIEE 星川氏

参加者：約20名

内 容：CIEE 主催国際ボランティアプログラムの紹介

◆留学説明会（工学部・工学研究科）

日 時：4月24日 17:00-18:30

場 所：IB 電子情報館012教室

参加者：約30名

内 容：名古屋大学における交換留学の説明、留学準備について

◆TOEFL 説明会

日 時：5月13日 16:30-18:00

場 所：CALE フォーラム

講 師：CIEE 星川氏

参加者：約30名

内 容：TOEFL テストについての概要説明

◆危機管理セミナー

日 時：6月4日 13:30-15:00

場 所：CALE フォーラム

対 象：学内、学外教職員

講 師：日本エマージェンシーアシスタンス河合氏

参加者：約20名

内 容：海外渡航者に対する危機管理について

◆交換留学（全学間協定）応募説明会

日 時：8月6日 10:30-12:00
場 所：留学生センター201号室
参加者：約40名
内 容：全学間協定交換留学についての応募説明

◆TOEFL-iBT スキルアップセミナー in 名古屋

日 時：7月22日 16:30-18:30
場 所：CALE フォーラム
講 師：川手ミヤジェイエフスカ恩氏
参加者：30名
内 容：TOEFL-iBT の攻略セミナー

◆春季モナシュ大学短期英語研修説明会

日 時：10月14日 12:10-13:00
場 所：留学生センター201号室
参加者：約20名
内 容：オーストラリア・モナシュ大学で行われる英語研修の紹介

◆名古屋大学留学フェア

日 時：10月7日 16:30-18:00
場 所：留学生センター1階ラウンジ
参加者：約50名
内 容：留学経験者による留学先での経験及び大学紹介

◆海外大学院への進学 & 就職相談

日 時：12月22日 12:15-12:45
場 所：留学生センター206号室
参加者：約15名
内 容：現在留学中の元名大生による発表と相談会

◆留学よろず相談 DAYS

日 時：1月13, 14日 11:00-16:00
場 所：留学生センター1階ラウンジ
参加者：約10名
内 容：「留学のとびら」による留学相談会

◆海外留学シンポジウム

日 時：3月18日 13:00-16:30
場 所：文系総合館7階カンファレンスホール
スピーカー：大倉有麻, 神谷哲央, 河野海斗
パネリスト：名古屋大学副学長 渡辺芳人

参加者：約50名
内 容：名大卒業生と現役名大生による海外留学・進学の紹介

◆ワークショップ「海外で働くということ」

日 時：3月19日 10:00-12:00
場 所：文系総合館 7階カンファレンスホール
スピーカー：鈴木善文
参加者：約30名
内 容：海外における勤務についての紹介

◆海外留学入門セミナー

日 時：学期中の毎週水曜日 12:15-12:45
場 所：留学生センター201号室
参加者：98人
内 容：名大で利用できる留学プログラムとその制度の紹介

〈ホームページ〉

前年度までは週1回程度の更新であった海外留学室のホームページは、9月にプログラムマネージャーの熊坂が着任して以降、頻繁に更新を行うことが可能になった。各大学や機関より送られてくる新しい情報の敏速な掲載はもちろん、情報を探している学生や職員がより利用しやすいよう、階層の変更やリンクの更新など、さまざまな改定を試みた。また、ホームページの利用を促すため、各説明会にてサイトの紹介を行った。

〈留学関連資料整備〉

海外留学室の閲覧資料で一番需要があるものは、TOEFL-iBT 関連の図書である。TOEFL の点数が足りずに留学を諦めたり、スコアが思ったように伸びず悩んでいたりする学生がとても多く、何とか海外留学室でも力になれるよう、今年度も図書の整理及び図書の買い足しを行い、図書の充実につとめた。英国、オーストラリア（米国でも可）にて幅広く使用されているIELTSの需要も伸びており、IELTS 関連の本も増やした。また、英文での履歴書の書き方の方法や、海外大学院を目指す学生からも情報提供の希望が多々あるので、GRE 関連の本など引き続き、学生の需要に答えることができるよう、図書の充実を目指したい。

2. 個人相談

学期中は週2日、計8時間の相談時間を設け、予約無しでの個人相談に対応した。相談時間以外に予約をして面談に訪れる学生も非常に多く、今年度は計270件の相談があった。また、メールによる相談も多数ある。昨年度から大きく変わった点として、昨年度までは1名で対応してきた相談を、今年度9月より2名で対応できるようになった点である。留学を考え始めたばかりの学生に対する海外留学入門セミナーを熊坂が担当し、留学決定者の対応及び具体的なアドバイスを求める学生は岩城が担当する体制をとっている(表3)。

学生1人当たりの相談回数はほとんどの場合複数に及び、5回以上にわたる場合も少なくない。相談内容は、大きくわけて、1) 留学全般について、2) 交換留学への出願準備について、3) 海外大学院への進学について、4) 語学力(英語)について、である。まず、留学全般の相談の場合、留学自体について考えがまとまっていない学生が大半で、どのようなオプションがあるか、を説明することからはじまる。交換留学を考えている学生からの相談は、語学力(英語)を伸ばすための勉強方法、希望大学の相談、帰国後の就職活動について、などが多くを占める。さらに、単純に、語学力を伸ばしたいといった理由で海外留学室を訪ねる学生も少なくない。相談にきた学生は、名大生として利用できる様々な留学制度(奨学金、協定校との授業料不徴収制度など)を知らないことが多い。交換留学について認知している学生もあまりおらず、全学への周知の難しさを感じた。今後、どのように効率良く認知度を高めるかも課題である。

3. 派遣留学生に対する支援

今年度、海外留学室が紹介する様々なプログラムで留学する学生に対し、それぞれ以下のような教育支援活動をおこなった。

〈全学間協定に基づく交換留学〉

平成21年度派遣について

全学間協定に基づく交換留学によって平成21年度に派遣の学生に対し、出願から出発までの支援と指導を行った(4月以前は堀江准教授による指導、4月以降は岩城)。派遣学生の一覧は表4(左半分)の通りで

ある。これら全29名の学生は昨年度堀江准教授によって行われた学内選考の結果選ばれたもので、受入れ校からの許可書を取得後、派遣学生として正式に認定された。しかし、ウォリック大学に留学を許可された学生のビザが下りず、留学断念を余儀なくされたケースがあった。海外留学室が立ち上がって以降、学生のビザが下りなかったことはこれまで一度もなく、海外留学室にとっても、申請した学生にとってもとても残念な結果になった。その後、訪問先の米国にて、同じようにイギリスへのビザが下りなかった米国人学生がいた、と話をきいた。数多くの学生が、イギリスのビザ申請制度の変更で、渡英できなかったようである。なお、キョンヒ大学、ガジヤマダ大学、ケムニッツ工科大学、フリンダーズ大学への全学間協定に基づく交換留学は今回がはじめての派遣となった。JASSOによる短期留学推進制度奨学金を受給した学生が5名、更にグローバル30枠の奨学金が5名、補正予算の追加枠が5名の、計15名が奨学金を受給した。学生への手続きや連絡は、国際部国際学生交流課と連携して対応した。

平成22年度派遣について

平成22年度派遣分の交換留学生(全学間協定に基づくもの)については、8月6日の説明会をもって応募開始とした。今回募集した受入れ協定校は資料1の通りである。10月23日をもって学内応募を締切りにしたところ、63件(32名)の応募があった。そのうち、3名は語学力不足(TOEFL点数不足)の理由で書類選考にて不合格とした。また、1名は日本学術振興の研究員に採択されたので面接を辞退、さらに1名も面接を辞退した。11月10日から13日にて交換留学実施委員会で構成される選考部会において個別面接をおこない、その結果、27名の交換留学候補者を選出した。その後、1名の辞退者が出たので、26名が第一次募集の候補生となった。その後、更に枠が空いている協定校について二次募集を行ったところ、5名の応募があり、審査の結果3名が候補生として選出された(内1名は一次募集にて条件付き合格済み)。結果、28名の学生が候補生となった。その後も、学業面に伴う理由から辞退者が出たため、実際に渡航する交換留学生は22名になった。交換留学候補生全22名の所属部局、学年(応募時)、及び性別は、表4(右半分)の通りである。また、候補者決定通知の後、留学準備期間の過ごし方に

ついでにオリエンテーションをおこなった。このオリエンテーションでは、早い段階から留学生としての自覚を促し、自立心をもって準備に取り組ませることを目的としている。また、留学先は異なれども、留学同期生と出会い、ネットワークを構築させ、情報交換を促進させることも目指している。

〈名古屋大学長期留学支援プログラム〉

「名古屋大学長期留学支援プログラム」に基づき、下記の学生を派遣中である。

- ・カナダ・トロント大学工学専攻博士課程
- ・ベルギー・リュージュ大学社会学専攻博士課程
- ・スタンフォード大学工学専攻修士課程
- ・マレーシア・マレーシア国民大学教育学部

今年度も、2名の学生より応募があったが、1名は期間が合わずに書類提出後辞退、また、1名も書類選考は通過したが、別の奨学金の採択が決まったため、辞退した。

〈ノースカロライナ州立大学夏期英語研修〉

7月初旬から5週間にわたって行われる夏期英語研修であり、5名分の授業料全額（または10名分の授業料半額）が同大学 Japan Center によって提供されている。今年度は4名の申し込みがあったが、1名は仕事との関係で辞退、1名はビザ申請が間に合わず辞退した。結果、2名が参加した。参加した学生の所属部局は以下の通りである。

（参加学生：教育学部2年、農学部4年）

〈高麗大学 International Summer Campus〉

2年前から学生派遣がはじまった高麗大学 International Summer Campus へ、今年度も1名派遣した。6月下旬からの5週間のプログラムであり、韓国語研修およびさまざまな科目が英語で開催される。名大からの参加は、1名あたり交換留学生1/3としてカウントされ、授業料が免除される仕組みになっている。学内募集の結果、2名の申し込みがあったが、1名辞退したため、面接をした上でその学生を推薦し、入学許可を得た。（参加学生：経済学部4年）

〈慶熙大学夏期短期プログラム〉

7月の1ヶ月間、慶熙大学より提供されるコースは、名大生への得点として、1名の学生のみ、寮費、

授業料が免除された。学内募集の結果、1名の申し込みがあり、学生の面接を経て、推薦をし、入学許可を得た。（参加学生：教育学部4年）

〈梨花女子大学サマースクール〉

梨花女子大学でのサマースクールは、セッション1とセッション2にわけられており、多様な文化関連の講義・体験・各施設訪問・韓国語クラスを通じ、韓国に関する理解が高めることが目的である。協定校である名大生は、登録料と受講料が免除され、1名あたり交換留学生1/3としてカウントされる。今年度は、梨花女子大学に留学中の学生1名が参加した。

（参加学生：法学部4年）

〈モナシュ春期語学研修〉

今年で2年目の紹介となるモナシュ大学での春期語学研修には6名が参加となった。前年度に参加した学生がこのプログラムの広報に力を入れ、参加説明会には多くの学生が参加し、募集締め切り後も参加希望の声があった。現地では天候に恵まれない日も多かったようだが、学生は思い思いにオーストラリアでの生活を楽しみ、また他大学の学生から良い刺激を受け、その後も国際交流活動に積極的に参加する学生も見られる。

4. 授業を通しての取り組み

岩城は共通教育言語文化科目としてこれまで「英語セミナー」を担当してきたが、今年度は名称を変え、「特別英語セミナー」を開講した。この授業は、TOEFL-iBT 対策に焦点を当てたもので、留学を目指す学生が主な対象である。受講するためには申請時に TOEFL-ITP 527以上、TOEIC 663以上、英検準一級等、条件を満たしていなければならない。特に英語圏の留学を目指す学生にとって TOEFL などの語学試験は避けて通ることのできないので、留学準備の一部として学生に積極的に活用してもらいたい。ただ、点数制限を設けているため、受講に必要な点数に届いていない学生は講義を受けることができない。一から学生を指導して行く何らかの講義も今後必要になってくるだろう。

5. 海外留学に関する情報収集

海外留学に関する情報収集活動としては、海外の協定校から名古屋大学への来訪者との会合、海外の大学（協定校を含む）を来訪した件として、以下のとおりまとめる。APAIE、NAFSA など高等教育関係者の集まる会合にも出席し、名古屋大学の協定校関係者と会う機会を設け、交換留学に関する協議も行った。

- ・ 4/15-17 APAIE 年次総会出席
- ・ 5/24-28 NAFSA 年次総会出席
- ・ 6/1 シドニー大学来訪
- ・ 6/22 ノースカロライナ州立大学来訪
- ・ 10/7 チュラロンコン大学来訪
- ・ 11/9 フライブルグ大学来訪
- ・ 12/13-16 韓国訪問（慶熙大学，ヨンセ大学，梨花女子大学）
- ・ 1/24-30 シンガポール，香港訪問（ナンヤン工科大学，香港科技大学，香港大学，香港中文大学）
- ・ 2/20-3/7 ヨーロッパ訪問（コペンハーゲン大学，ルンド大学，ウプサラ大学，ワルシャワ大学，ワルシャワ工科大学，ジュネーブ大学，ポローニャ大学，バルセロナ大学）
- ・ 2/22-28 米国訪問（カリフォルニア大学ロサンゼルス校，サンタバーバラ校）

6. 新たな取り組みと活動

〈留学のとびら〉

これまでの名古屋大学では、留学経験者が留学希望者に体験を還元する主な形は、帰国報告書を通して行われてきた。真剣に留学を考えている学生、留学が決定している学生には、海外留学室を通して直接留学経験者を紹介する機会も設けられてきたが、話を聞いてみたい、少し興味がある、といった学生には敷居が高く、手軽に留学経験者から情報を得る機会があまり設けられてこなかった。帰国した交換留学生や、留学プログラムに参加した学生が、「自分たちの経験を後輩に伝え、留学推進に繋げて行こう」、また「自分たちも留学前に先輩の声を聞きたかった」との経験から、平成21年の夏、名古屋大学での留学プログラムを経験した学生の有志団体「留学のとびら」が結成された。結成直後から積極的に活動しており、海外留学フェア

や留学よろず相談会を主催し、海外留学シンポジウムにもスタッフとして参加するなど、短期間でさまざまなイベントを行ってきた。これら、団体の活動をとおりして留学に興味を持った学生も大勢おり、今後も、留学経験者から次の留学経験者へと受け継いでいく形にしていきたい。

〈海外留学フェア〉

「留学のとびら」スタッフが中心となり、彼らの留学経験をもとに名大留学を紹介する「留学フェア」が10月に催された。初の試みにも関わらず、約20名の学生がスタッフとして、国ごと・大学ごとのブースに分かれ、来場者の質問に応じた。来場者は50名を超え、台風が襲来した日であったにもかかわらず、予定時間もオーバーして対応するほどの熱気であった。予想を上回る来場者があったため、スタッフと話しができるまで待たざるを得ない学生も多く見られたなどの面もあったが、これらの問題は「留学のとびら」の更なる発展のための学びとなったことであろう。また、来場者の多くがその後個別相談で海外留学室を訪れたり、留学プログラムに申し込みをしていることは興味深い。

〈海外留学シンポジウム〉

3月18日・19日に、海外留学・進学シンポジウムを開催した。18日は名古屋大学を卒業し、現在海外に進学している学生2名と、交換留学を経験した現役名大生1名をスピーカーとして迎え、それぞれに留学のきっかけや現地での生活の様子などを語ってもらった。19日のテーマは「海外で働くこと」で、同じく名古屋大学を卒業しアメリカに進学・卒業後、アメリカで勤務している元名大生を招へいし、海外で働くということがどういうことなのかについて紹介してもらった。春休み中の開催にも関わらず、50名程が来場し、真剣に話を聞く様子が印象的であった。18日の第二部では、渡辺芳人副学長にもパネリストとして参加いただき、様々な角度から留学の意義を紹介できた。19日は、まだ就学経験のない学生に、そもそも社会人として働くということはどういうことなのかという普遍的な部分に加え、アメリカならではの生活の様子や勤務スタイル、就職活動の様子も紹介でき、未知の世界と彼ら自身の学生生活の間に、何か少しでも接点を感じてもらえたら幸いである。

おわりに：今年度の総括と来年度への課題

新しい体制で始まった海外留学室にて、手探り状態ではあったが、さまざまな取り組みを試みることができた年になった。まず、留学経験者による「留学のとびら」が立ち上がったことが大きな成果と言える。海外留学室にて留学相談をおこなうことも大切だが、学生にとっては、留学経験者から直接話を聞く事がより留学への近道であり、より具体的に、自分に置き換えて考える事ができる。「留学のとびら」の活動は、留学経験者から次の留学経験者へ受け継いでいけるものなので、今後も継続に向けて海外留学室としてもサポートをしていきたい。「留学のとびら」と海外留学室によって主催した「留学フェア」には50名を超す学生が参加し、最近の学生は留学に興味がなく、内向的である、といった声を良い意味で裏切る結果となった。また、海外留学中の学生と交換留学生経験者による「海外留学シンポジウム」では、副学長がパネリストとして参加したこともあり、大きな注目を集めた。来年以

降も工夫しながら、より良いイベントを計画していきたい。

1年間海外留学室で勤務し、感じた来年度への課題は、1) 部局との連携、2) 帰国留学生同士の交流、3) 海外留学室の周知、の3点になる。まず、海外留学室からの発信だけでは制限があり、各部局と連携をはかって海外留学を推進して行かなければならない。現在、工学部・工学研究科のみ個別の留学説明会を開催しているが、これを、他部局に拡げて行くことが課題になる。次に、帰国留学生の交流である。「留学のとびら」は限られた留学経験者によって成り立っており、帰国留学生が全員参加しているわけではない。しかし、帰国した学生と話をしてみると、大勢の留学経験者は、帰国後、自分の経験等を共有する機会があまり無く、自分の経験を語る場をほしがっている事も見えた。そのため、今後は留学を経験した学生が集まれるコミュニティの設立を目指したい。最後に、部局との連携に通ずるものだが、更なる海外留学室の周知を行うことが課題となる。

〈表1〉平成21年度 セミナー・説明会・オリエンテーション等開催記録

	月日	時間	テーマ	場所	対象者	参加者数	備考
1	毎週水曜	12:15-12:45	海外留学入門セミナー	留セ201教室	全学の希望者	98名	学期中のみ開催（全19回）
2	4月8日	午前・午後	学生生活ガイダンス	豊田講堂	全新生	約2000名	海外留学についての紹介、午前と午後の2回
3	4月8日	12:15-12:45	CIEE国際ボランティア説明会	留セ201教室	全学の希望者	約10名	講師：星川氏
4	4月24日	17:00-18:30	留学説明会（工学研究科）	IB館	工学研究科の希望者	約30名	留学の意義と準備段階を充実させるためのヒント、留学機会の説明等
5	5月13日	16:30-18:00	TOEFL説明会	CALEフォーラム	全学の希望者	約30名	講師：CIEE星川氏
6	6月4日	13:00-16:00	危機管理セミナー	CALEフォーラム	全学希望者（外部含む）	20名	講師：日本エマージェンシーアシスタンス
7	7月15日	16:30-18:00	海外留学出発前オリエンテーション	CALEフォーラム	交換留学決定者	29名	異文化適応、ストレスマネジメント、危機管理等
8	7月22日	16:30-18:30	TOEFL-iBTスキルアップセミナー	CALEフォーラム	全学の希望者	30名	講師：川手ミヤジエイエフスカ恩氏
9	8月6日	10:30-12:00	平成21年度交換留学説明会	留セ207教室	全学の希望者	約40名	全学協定交換留学について
10	10月7日	16:30-18:00	留学フェア	留セ1階ロビー	全学の希望者	約50名	学生有志団体「留学のとびら」主催
11	10月14日	12:10-13:00	春期モナシユ大学短期英語研修説明会	留セ201教室	全学の希望者	22名	講師：モナシユ大学 櫻木氏
12	12月10日	16:30-17:45	交換留学合格者準備オリエンテーション	CALEフォーラム	交換留学決定者	25名	
13	12月22日	12:15-12:45	海外進学セミナー	留セ206教室	全学の希望者	約10名	スピーカー：神谷哲央氏
14	1月13日	12:15-12:45	交換留学二次募集説明会	留セ201教室	全学の希望者	5名	
15	1月13-14日	両日11:00-16:00	留学よろず相談	留セ1階ロビー	全学の希望者	約10名	学生有志団体「留学のとびら」主催
16	3月18日	13:00-16:30	海外留学シンポジウム	文系総合館7階カンファレンスホール	全学希望者（外部含む）	約60名	スピーカー：神谷哲央氏、大倉有麻氏、河野海斗氏 パネリスト：渡辺芳人副学長
17	3月19日	10:00-12:00	海外就職シンポジウム	文系総合館7階カンファレンスホール	全学希望者（外部含む）	約40名	スピーカー：鈴木義文氏

〈表2〉平成21年度 海外留学入門セミナー月別出席者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
参加者数	23	25	17	6	休止		9	3	7	6	1	1	98

〈表3〉平成21年度 海外留学個人相談月別利用件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
面談件数	32	24	18	34	52		20	30	18	10	13	19	270

*メールによる相談は入らない

〔表4〕全学間交流協定に基づく交換留学生

	平成21年度派遣交換留学生			平成22年度派遣交換留学生		
全体数	28名			22名		
アメリカ	7名			10名		
ニューヨーク大学	経済学部	2年	男子			
ノースカロライナ 州立大学	教育学部	3年	男子	法学部	2年	女子
				文学部	4年	女子
				工学部	4年	男子
イリノイ大学	工学研究科	M1	男子	文学部	2年	男子
				文学部	2年	女子
南イリノイ大学	国際言語文化研究科	D1	女子	文学部	4年	男子
	教育学部	3年	女子			
シンシナティ大学				文学部	2年	女子
				農学部	4年	女子
セント・オラフ大学	文学部	2年	女子	文学部	1年	女子
ミネソタ大学	文学部	2年	女子			
カリフォルニア大学 ロサンゼルス校				工学部	4年	男子
フランス	3名			3名		
ストラスブール コンソーシアム	法学部	2年	女子	国際言語文化研究科	M1	女子
グルノーブル コンソーシアム	文学部	2年	男子	文学部	2年	女子
リヨン第3大学	文学部	2年	男子	文学部	2年	女子
中国	2名			2名		
復旦大学	国際言語文化研究科	D2	女子			
南京大学	教育学部	4年	女子			
北京大学				文学部	2年	男子
				経済学部	3年	女子
韓国	3名			0名		
慶熙大学校	理学部	3年	男子			
梨花女子大学校	経済学部	2年	女子			
	法学部	2年	女子			
イギリス	1名			3名		
ブリストル大学				国際言語文化研究科	M1	女子
シェフィールド大学	工学部	2年	男子	工学部	2年	男子
ウォリック大学	*法学部	1年	男子	法学部	2年	男子
オーストラリア	4名			0名		
アデレード大学	文学部	3年	女子			
	国際言語文化研究科	M2	女子			
フリンダース大学	文学部	2年	女子			
	文学部	3年	女子			
ドイツ	3名			1名		
フライブルグ大学	国際言語文化研究科	M1	女子	文学部	2年	女子
	国際言語文化研究科	M1	女子			
ケムニッツ工科大学	文学部	2年	男子			
デンマーク	1名			1名		
コペンハーゲン大学	教育学部	2年	女子	理学部	2年	男子
カナダ	1名			1名		
ヨーク大学	文学部**	2年	女子			
トロント大学				国際開発研究科	D1	女子
ブラジル	2名			1名		
ブラジリア連邦大学	教育学部	3年	女子			
	教育学部	2年	女子			
サンパウロ大学				国際開発研究科	D1	女子
インドネシア	1名			0名		
ガジャマダ大学	経済学部	2年	女子			

学年は応募時のもの

*候補者として上がっていたがビザが降りず22年度留学予定

〈表5〉平成21年度 派遣留学プログラム参加者

プログラム名	参加者	備考
名古屋大学長期留学支援プログラム	1名	合格したが、辞退
日仏共同博士課程	0名	
モナシュ大学春期研修	6名	
ノースカロライナ州立大学夏期英語研修	2名	
梨花女子大学 International Summer College	1名	
慶熙大学校 夏期短期プログラム	1名	
高麗大学 International Summer Campus	1名	

〈資料1〉平成22年度大学間協定による交換留学協定校リスト（2009年8月19日現在）

- * 以下のリストは、平成22年度（2010年度）に出発する交換留学先協定校についての概略を示したものです。応募条件を含む詳細情報については、各協定校のHPで最新情報を確認してください。なお、青字部分は8月19日に修正したものです。
- * リストAにある協定校とはすべて授業料不徴収協定を結んでいますので、協定校での授業料は免除となります。リストBにある協定校については、授業料が必要な場合もあります。
- * 応募条件に記載されているものは、受入れ大学によって要求された応募条件を参考に記述してありますが、受入れ学科/専攻によって異なる場合があります。また、GPAは留学希望願に添付する成績評価係数の値とは異なります。GPAの算出が必要な場合は、成績評価係数表に示されている換算式を利用してください。
- * 一部、2010年2月または3月からの渡航が可能な協定校もあります。この時期での渡航を希望する場合は、必ず学内応募書類提出前に海外留学室まで申し出てください。また、この場合はJASSO奨学金の対象となりますのでご注意ください。

リストA

	大学名	国名	所在地	留学開始時期	応募条件	履修形態	大学/プログラム情報等	備考
1	本浦大学校 Mokpo National University	韓国	本浦	3月、8月	韓国語能力（事前韓国語研修あり）	韓国語研修、韓国語による一般授業履修	http://www.mokpo.ac.kr/	2010年3月からの渡航可
2	梨花女子大学校 Ewha Womans University	韓国	ソウル	3月、9月	GPA 2.5以上が望ましい	韓国語研修、韓国語及び英語による一般授業履修	http://www.ewha.ac.kr/english/	女子大だが男子も可。2010年3月からの渡航可。
3	漢陽大学校 Hanyang University	韓国	ソウル	3月、9月		韓国語研修、韓国語及び英語による一般授業履修	http://www.hanyang.ac.kr/english/Exchanges/indexE3.html	2010年3月からの渡航可
4	高麗大学校 Korea University	韓国	ソウル	3月、9月	GPA 2.5以上	韓国語研修、韓国語及び英語による一般授業履修	http://www.korea.edu/m03/m03_02.php	2010年3月からの渡航可 (?)
5	ソウル国立大学 Seoul National University	韓国	ソウル	3月	一部の専攻において韓国語能力	韓国語及び英語による一般授業履修	http://oia.snu.ac.kr/Programs/Incoming/Exchange/Exchange/index.html	
6	慶熙大学校 Kyung Hee University	韓国	ソウル、水原	3月、9月		韓国語研修、韓国語及び英語による一般授業履修	http://www.khu.ac.kr/main/index.html	
7	吉林大学 Jilin University	中国	吉林	3月、9月		中国語研修または一般授業履修	http://oic.jlu.edu.cn/oic/lxjd/lxjd_rxszs.php	2010年3月からの渡航可
8	上海交通大学 Shanghai Jiaotong University	中国	上海	9月、2月 （語学研修のみ）		中国語研修または一般授業履修	http://www.sjtu.edu.cn/english/index/index.htm	2010年2月からの渡航可 （語学研修のみ）
9	南京大学 Nanjing University	中国	南京	2月、9月		中国語研修または一般授業履修	http://www.nju.edu.cn/cps/site/NJU/hwxy/ChineseVersion/abroad.htm	2010年2月からの渡航可
10	復旦大学 Fudan University	中国	上海	2月、9月		中国語研修または一般授業履修	http://www.fudan.edu.cn/	2010年2月からの渡航可
11	国立台湾大学 National Taiwan University	台湾	台北	9月		中国語研修および中国語・英語による一般授業履修	http://www.oia.ntu.edu.tw/english.asp	
12	シドニー大学 University of Sydney	オーストラリア	シドニー	3月、7月	2年次以上、GPA 3.0、TOEFL iBT 90（Writing 21）、又はIELTS 6.5（各科目6.0）	一般授業履修	http://www.usyd.edu.au/student/studyabroad/index.shtml	事前語学研修可能、2010年3月からの渡航可
13	アデレード大学 University of Adelaide	オーストラリア	アデレード	2月、7月	2年次以上、GPA3.0、iBT 80（Writing・Speaking 20、Reading・Listening 18）、又はIELTS 6.0（Writing・Speaking 6.0 Reading・Listening 5.5） （法学専攻の場合はIELTS 7.0（Writing・Speaking 7.0 Reading・Listening 6.5）、TOEFLも上記より高いスコア）	一般授業履修	http://www.international.adelaide.edu.au/study/abroad/	2010年2月からの渡航可、事前語学研修（有料、IELTS 4.5以上で受講可）あり* 1学期もしくは2学期間滞在する交換留学生2名に5000豪ドル奨学金の可能性あり。 都市工学関連分野専攻大学院生については奨学金の可能性あり

14	フリントナーズ大学	Flinders University	オーストラリア	アデレード	2月, 7月	学部生 TOEFL iBT 80 (Writing 20), 又は IELTS 60 (writing・speaking 60) 大学院生 TOEFL iBT 80 (Writing 20) 又は, IELTS 60 (writing・speaking 60) 学科・専攻により上記より高いスコア。	一般授業履修	http://www.finders.edu.au/international-students/study-at-flinders/study-abroad-exchange/student-exchange.cfm	2010年2月からの渡航可(?) 都市工学関連分野専攻大学院生については奨学金の可能性あり
15	南オーストラリア大学	University of South Australia	オーストラリア	アデレード	2月, 7月	TOEFL iBT 79 又は IELTS 60 (学科・専攻によりスコアが異なる可能性あり)	一般授業履修	http://www.unisa.edu.au/exchange/incoming/default.asp	2010年2月からの渡航可(?) 都市工学関連分野専攻大学院生については奨学金の可能性あり
16	モナッシュ大学	Monash University	オーストラリア	メルボルン	2月, 7月	学部学生(2年次以上) GPA3.0以上, TOEFL iBT 90 (Writing 22 その他 20) 又は, IELTS 65 (各科目60) 大学院生 TOEFL iBT 90(Writing 22 その他 20), 又は, IELTS 65 (各科目60) ただし, 法学/経営・経済/看護専攻のスコアは異なる。 詳細は http://www.monash.edu/international/studyabroad/applications/english.html 参照	一般授業履修	http://www.monash.edu/international/studyabroad/exchange.html	2010年2月からの渡航可(?)
17	オーストラリア国立大学	Australian National University	オーストラリア	キャンベラ	2月, 7月	2年次以上, GPA 3.0 (芸術系学部は作品を提出) (インターンシッププログラム希望者は3年次以上) TOEFL iBT 90 (各科目20) 又は IELTS 65 (各科目60) (法学専攻の場合は TOEFL iBT 100 (各科目22))	一般授業履修	http://info.anu.edu.au/studyat/International_Office/exchange/incomingapplicationprocess	2010年2月からの渡航可
18	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校	University of Illinois at Urbana-Champaign	アメリカ	イリノイ州	8月, 1月	GPA 2.25以上, TOEFL iBT 79, 又は, IELTS 6.5 (各科目6.0以上)ただしコースにより, 上記より高いスコアを求められる	一般授業履修	渡航スケジュール, 生活など http://www.aps.uiuc.edu/iss/ 申込関連 http://www.oar.uiuc.edu/future/apply/	事前語学研修可能 http://www.iei.uiuc.edu/
19	シンシナティ大学	University of Cincinnati	アメリカ	オハイオ州	8月	TOEFL PBT 515, iBT 66, 又は IELTS 5.5 (選考により異なるので詳細は http://www.admissions.uc.edu/international/intl_language.html を参照)	一般授業履修	http://www.admissions.uc.edu/international/	学生生活など: http://www.stolaf.edu/stulife/isa/
20	セント・オラフ大学	St. Olaf College	アメリカ	ミネソタ州	8月	TOEFL iBT 80, 又は IELTS 6.0	一般授業履修	http://www.stolaf.edu/	有料語学研修受講可能。
21	ニューヨーク大学	New York University	アメリカ	ニューヨーク州	9月	TOEFL iBT 100, IELTS 7.0 (法科大学院, the Drapery Interdisciplinary MA program in Humanities and Social Thought は iBT 105相当の英語力)	一般授業履修	http://www.nyu.edu/	
22	ノースカロライナ州立大学	North Carolina State University	アメリカ	ノースカロライナ州	8月	学部生: TOEFL iBT 70, 又は IELTS 6.5 大学院生: TOEFL iBT 80 MBA: TOEFL iBT 100	一般授業履修	http://www.ncsu.edu/studyabroad/intl/index.html	語学力が基準値に達しない生徒は Placement Exam の結果次第で追加語学研修の必要あり。* 場合により1学期間の Global Training Initiative コース (GTI) への参加も可能。ただし, GTI 参加に関しては, 要相談。 コースの詳細は http://www.ncsu.edu/gti
23	南イリノイ大学カーボンデール校	Southern Illinois University - Carbondale	アメリカ	イリノイ州	8月	学部生: TOEFL iBT 68 大学院生: GPA3.0, TOEFL iBT 80 (専攻により異なる)	一般授業履修	http://www.ips.siu.edu/IPS/PS/prospect.html	
24	ミネソタ大学	University of Minnesota, Twin Cities	アメリカ	ミネソタ州	9月, 1月	TOEFL iBT 79, 又は, IELTS 6.5, MELAB 80 (専攻により異なる)	一般授業履修	http://www.iss.umn.edu/exchange/	交換留学生は主に学部レベル 対象 任意の有料英語研修あり (2ヶ月前までに申し込み) http://www.cce.umn.edu/es/

25	ケンタッキー大学	University of Kentucky	アメリカ	レキシントン	8月	TOEFL iBT 71 PBT527 IELTS 6.0	一般授業履修	http://www.uky.edu/	学期中英語研修履修可能。
26	ブラジリア連邦大学	Universidade de Brasilia	ブラジル	ブラジリア	3月	基礎的なポルトガル語及び英語能力	ポルトガル語研修、一般授業履修	http://www.unb.br/portal/	プログラム開始月は国内事情により変更することがある。開始が4月(平成23年度)となる場合、JASSO 奨学金受給対象とならないので注意。
27	ウォリック大学	University of Warwick	イギリス	コベントリー	10月	TOEFL iBT 80~105、又は、IELTS 6.5~7.5(専攻によって異なる)	一般授業履修	http://www2.warwick.ac.uk/services/international/prospective/	4月・7月開始の有料JYA(学部3年次以上)、7月・8月開始の短期語学研修あり (http://www2.warwick.ac.uk/services/international/abroad/japyza/)
28	シェフイーールド大学	University of Sheffield	イギリス	シェフイーールド	9月	2年次以上、GPA 3.0、TOEFL PBT 550 又は IELTS 6.0 (受入れ学部によって異なる。スコアが達していない場合については、http://www.shef.ac.uk/international/sa/englishrequirements.htmを参照)	一般授業履修	http://www.shef.ac.uk/international/sa/	
29	ブリストル大学	University of Bristol	イギリス	ブリストル	9月	2年次以上、GPA 3.2 (科学・工学系学部は3.5) TOEFL iBT 100 又は IELTS 6.5 (学部によって異なる)、7月~8月にSTABLEを履修する場合は TOEFL iBT 71、又は IELTS5.0以上 (英文学、法学、経済 TOEFL iBT 79 TWE 3.5以上又は、IELTS 5.5 Writing 5.0以上)	一般授業履修	http://www.bris.ac.uk/international/studyabroad/	語学研修コース STABLE(7-8月) 有料 (英語レベルにより、英語研修の期間と専門科目の履修開始ができる時間を5つのオプションから選択できる。) (http://www.bris.ac.uk/international/studyabroad/stabel.html)
30	ケムニッツ工科大学	Technische Universität chemnitz	ドイツ	ケムニッツ	9月	中級以上のドイツ語能力 (事前に600時間以上のドイツ語学習が必要)	ドイツ語および英語による一般授業履修	http://www.tu-chemnitz.de/international/nach-chemnitz/index.php	有料のドイツ語コースあり (http://www.tu-chemnitz.de/sprachenzentrum/kurse/daf/kursangebot.php)
31	ブラウンシュバイク工大大学	Technische Universität Carolo-Wilhelmina zu Braunschweig	ドイツ	ブラウンシュバイク	10月	2年次以上 (多くは3年次以上)、中級以上のドイツ語能力、英語能力	ドイツ語および英語による一般授業履修	http://www.tu-braunschweig.de/international/exchange	ドイツ語補習あり (http://www.sz.tu-bs.de/en/)
32	フライブルク大学	Albert-Ludwigs-Universität Freiburg	ドイツ	フライブルグ	10月	中級以上のドイツ語能力、英語能力	一般授業履修	http://www.io.uni-freiburg.de/	事前有料ドイツ語コース (8月・9月) あり。 URL : http://www.sli.uni-freiburg.de/index_html-en-view?set_language=en 現地奨学金への応募可。 http://www.studium.uni-freiburg.de/en/international/incoming/download/bw-stip-ausschreibung/en
33	ミュンヘン工大大学	Technischen Universität Muenchen	ドイツ	ミュンヘン	9月	中級以上のドイツ語能力 (ex. Test DaF 全科目4以上)、英語能力	一般授業履修	http://portal.mytum.de/international/index_html	事前 (7月末) ・追加ドイツ語研修可 (有料)

34	グルノーブル大学群	Grenoble Universities	フランス	グルノーブル	9月	3年以上の学部生、フランス語中級以上	フランス語研修およびフランス語による授業履修	http://www.grenoble-universites.fr/1207664892679/0/fiche___article/&RH= http://www.ujf-grenoble.fr/76373825/0/fiche___pageibre/ http://www.upmf-grenoble.fr/90023190/0/fiche___pageibre/ http://www.u-grenoble3.fr/87659270/0/fiche___pageibre/ http://www.grenoble-inp.fr/1121436622251/0/fiche___article/	事前有料フランス語コース(9月)あり、学期中は無料フランス語コースあり、複数大学の授業履修も可能 夜間有料フランス語コースも有。CUEF (http://w3.u-grenoble3.fr/cuef/accueil.php3)
	ジョセフ・フリエル大学(グルノーブル第一大学)：科学、技術、医学 ピエール・マンデス＝フランソワ大学(グルノーブル第二大学)：社会科学 スタンダール大学(グルノーブル第三大学)：文学、言語学・コミュニケーション	Université Joseph Fourier Université Pierre Mendès Université Stendhal							
35	グルノーブル理工科大学(グルノーブル第四大学)	Institut National Polytechnique de Grenoble	フランス	ストラスブール	9月	3年次以上の学部生、フランス語中級以上	フランス語研修およびフランス語による授業履修	http://www.grenoble-inp.fr/1175687912603/0/fiche___article/	現地アリアランスフランセーズによる無料フランス語コース履修可能 http://www.grenoble-inp.fr/1175687912603/0/fiche___article/
	ストラスブール大学 ルイ・パスツール大学(ストラスブール第一大学)：科学、医学 マルク・ブロッック大学(ストラスブール第二大学)：文学、言語学 ロベール・シューマン大学(ストラスブール第三大学)：法学、経営学	Université de Strasbourg Université Louis Pasteur Université Marc Bloch Université Robert Schuman							http://www.ulp.u-strasbg.fr/ http://www.umb.u-strasbg.fr/ http://www.urs.u-strasbg.fr/
36	リヨン第3大学	Université Jean-Moulin Lyon 3	フランス	リヨン	9月	フランス語中級以上または TOEFL iBT 73点相当の英語力	フランス語研修、英語およびフランス語による授業履修	http://www.univ-lyon3.fr/58316133/0/fiche___pageibre/&RH=INSTE&RF=INS-INTEven-part	TOEIC (750以上) も可
37	コペンハーゲン大学	University of Copenhagen	デンマーク	コペンハーゲン	9月、2月	3年次以上の学部生、TOEFL iBT 80又は IELTS 6.0 2年次以上、GPA 2.0 (学部によって異なる)、学部生：TOEFL iBT 83~103 (学科により異なる) 大学院生：TOEFL iBT 100以上 (専攻により異なる)	一般授業履修 (英語およびデンマーク語) 一般授業履修	http://www.ku.dk/international/english/インマーカー http://international.yorku.ca/exchange/incoming/incoming.htm	事前(3週間)・学期中デンマーク語研修あり
38	ヨーク大学	York University	カナダ	トロント	9月、1月				
39	トロント大学	University of Toronto	カナダ	トロント	5月、9月、1月	TOEFL iBT 100、Writing 22 (専攻によって異なる)、載量スコアとして、学部生で TOEFL iBT 89-99 Writing 19-21、大学院生で TOEFL iBT 93-99 Writing 22の載量スコアが設けられている	一般授業履修	http://www.utoronto.ca/student_exchange/utprofile/index.html	

リストB：以下の協定校に留学したい場合は、必ず学内応募書類提出前に海外留学室まで申し出て下さい。

大学名	国名	所在地	留学開始時期	応募条件	履修形態	大学/プログラム情報等	備考
1 カセサート大学	タイ	バンコク	6月	英語またはタイ語	タイ語・英語研修及びタイ語または英語による一般授業履修	http://www.ku.ac.th/	交換留学プログラム情報 http://www.internprogram.ku.ac.th/KUSEP/index.html#sec03 学部ごとの情報、要件など http://www.ku.ac.th/eng2008/inter/index.html
2 チュラロンコン大学	タイ	バンコク	6月(留學生プログラムは8月)	TOEFL iBT 70-80以上(学科・専攻による)またはタイ語能力	タイ語による一般授業履修または英語による留學生プログラム履修	http://www.inter.chula.ac.th/inter/exchangestudent/ExchangeAll.htm	追加タイ語・英語研修可(有料)
3 ガジヤマダ大学	インドネシア	ジョグジャカルタ	8月	インドネシア語及び英語	一般授業履修等	http://oia.ugm.ac.id/index.php?act=general/home.main	
4 スラバヤ国立大学	インドネシア	スラバヤ	8月	インドネシア語及び英語	一般授業履修等	http://www.unesa.ac.id/	
5 慶尚大学校	韓国	慶尚南道・晋州市	3月、9月	GPA 3.0以上	韓国語研修、韓国語および英語による一般授業履修	http://nongae.gsu.ac.kr/gyomu/kookje_eng/index.html	場合によっては2010年3月からの渡航可
6 延世大学校	韓国	Yonsei University		GPA 2.5以上、韓国語による授業履修の場合、KLPT level 4相当の能力を有すること、英語による授業履修の場合、英語能力 TOEFL iBT 79もしくはIELTS 6以上(学内応募時に2年次以上であること)	韓国語および英語による一般授業履修	http://www.yonsei.ac.kr/eng/	韓国語授業有り
7 東北大学	中国	瀋陽	8月、2月	一般授業履修の場合 HSK レベル6以上?	中国語研修または一般授業履修	http://www.neu.edu.cn/	場合によっては2010年2月からの渡航可
8 浙江大学	中国	杭州	9月、2月	3年次以上	中国語研修または中国語・英語による一般授業履修	http://www.zjhu.edu.cn/english/admissions/oversea/index.htm	事前中国語研修あり、2010年2月からの渡航可
9 同済大学	中国	上海	8月、2月	一般授業履修の場合3年次以上?	中国語研修または一般授業履修	http://www.tongji.edu.cn/istju/	場合によっては2010年2月からの渡航可
10 華中科技大学	中国	武漢	9月、2月	一般授業履修の場合3年次以上?	中国語研修または一般授業履修	http://www.hust.edu.cn/english/index.html	2010年2月からの渡航可
11 西安交通大学	中国	西安	8月、2月		中国語研修または一般授業履修	http://www.xjtu.edu.cn/	場合によっては2010年2月からの渡航可
12 清華大学	中国	北京	8月、2月	2年次以上	中国語研修または一般授業履修	http://www.tsinghua.edu.cn/docsn/wb/ks/eks.htm	場合によっては2010年2月からの渡航可
13 北京大学	中国	北京	8月、2月	45歳以下	中国語研修または一般授業履修	http://www.oir.pku.edu.cn/newoir/studentab/studentab.asp	場合によっては2010年2月からの渡航可
14 哈爾濱工業大学	中国	ハルビン市	9月、2月	学留生: 35歳以下 大学院生: 45歳以下 HSK レベル6以上	中国語研修または一般授業履修	http://www.hit.edu.cn/	2010年2月からの渡航可。
15 中国科学技術大学	中国	安徽省合肥市	9月、3月	45歳以下(中国語研修の場合は60歳以下)	中国語研修または一般授業履修	http://www.ustc.edu.cn/en/	2010年3月からの渡航可
16 ラオス国立大学	ラオス	ヴィエンチャン市			一般授業履修等	http://www.nuol.edu.la/nuolstart.jsp?id=1&lc=en	
17 ポンゼンショセ工科大学	フランス	パリ	8月	大学院生レベル相当、フランス語能力、英語能力	一般授業履修	http://www.enpc.fr/	事前フランス語研修可
18 パリ第7-ドニーデイドロ大学	フランス	パリ	9月、2月	フランス語能力 (DALF)	一般授業履修	http://www.univ-paris-diderot.fr/	事前フランス語研修(無料)あり(6月末までに登録)、2010年2月からの渡航可

19	パリ東大学	Université Paris-Est	フランス									大学院生のみ？ 詳細なし
20	タシケント国立法科大学	Tashkent State Institute of Law	ウズベキスタン	タシケント	9月							ウズベキスタン政府指定の語学試験を事前に受検すること
21	モンゴル国立大学	National University of Mongolia	モンゴル	ウランバートル	9月							モンゴル語研修および一般授業（モンゴル語）履修
22	国立政治大学	National Chengchi University	台湾	台北	8月、2月							中国語による一般授業履修（大学院生対象の英語による授業あり）
23	国立清華大学	National Tsing Hua University	台湾	新竹	9月、2月							中国語による一般授業もしくは英語による授業履修
24	シカゴ大学	University of Chicago	アメリカ	シカゴ	9月？		TOEFL iBT 104（各科目26）、PBT 600（各スコア60）*ただし専攻によって異なる					http://www.uchicago.edu/
25	インド科学大学院	Indian Institute of Science	インド	バンガロール			英語能力					http://www.iisc.ernet.in/
26	タタ基礎科学研究所	Tata Institute of Fundamental Research	インド	ムンバイ			研究、活動が行えるだけの十分な英語力					http://univ.tifr.res.in/index.htm
27	チュラポーン研究所・チュラポーン大学院大学	Chulabhorn Research Institute	タイ	バンコク								http://www.cri.or.th/en/index.php
28	バンドン工科大学	Institut Teknologi Bandung	インドネシア	バンドン	8月？							http://www.itb.ac.id/en/
29	カタニア大学	Universita di Catania	イタリア	シチリア島カタニア	8月、1月		CILS レベル2相当のイタリア語力					http://www.unicat.it/Pagina/Portale/Relazioni_Internazionali_1.aspx
30	ロンドン大学 SOAS	University of London SOAS	イギリス	ロンドン	9月		GPA 3.0 以上（？） 3.5/4.0、IELTS7.0、TOEFL iBT 100（各スコア25）					http://www.soas.ac.uk/admissions/international/exchange/ise/international-student-exchange-japan-and-korea.html
31	カリフォルニア大学 ロサンゼルス校	UCLA	アメリカ	ロサンゼルス	9月、1月、3月		学部：TOEFL iBT 83以上 大学院：TOEFL iBT 87以上（専攻により異なる）					http://www.ucla.edu/

授業料が有料となる大学等

1	ブネー大学	University of Pune	インド	マハラシュートラ州・ブネー	7月		英語能力を有する者（現地で可能な能力テストで要件を満たさない場合有料英語コース履修が義務） http://www.unipuneitcent.in/international_centre_html_files/spoken_english.htm					授業料有料 http://www.unipuneitcent.in/international_centre_html_files/admin_instruction.htm
2	オバーリン大学	Oberlin College	アメリカ	オハイオ州	8月		TOEFL iBT 100					授業料有料 http://www.oberlin.edu/

